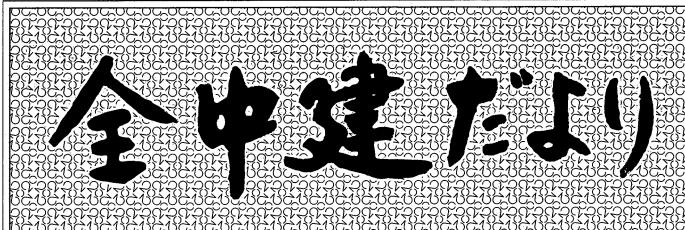


主な記事

第2面 土志田会長あいさつ、令和3年度会長表彰者一覧、自治体のICT施工に遅れ
自治体工事改善に全中建の指摘反映、災害復旧人手契指針を改正、
管材配置緩和活用に20社寄稿「東日本大震災から10年を迎えて」、建設業許可業者3年連続増加、22年度新當予算単価決定

第3面

第4面

一般社団法人
全国中小建設業協会

編集発行人 河崎茂
〒104-0041 東京都中央区新富2-4-5
URL <http://www.zenchuken.or.jp/>
電話 03(5542)0331(代表) FAX 03(5542)0332

**土志田体制 2期目スタート****令和3年度定時総会**

全国中小建設業協会は6月18日、東京・銀座のコートヤード・マリオット銀座東武ホテルで、令和3年度定時総会を開き、令和2年度決算(案)、役員選任(案)、会費規程一部改正(案)について原案どおり承認した。また令和2年度事業報告・監査報告、令和3年度事業計画・収支予算について報告した。今年度の総会は新型コロナ感染拡大防止のために、会場出席者を抑制する一方で全国各地とオンラインで結んだ。「社会に貢献する力強い地場産業を目指す」ことをスローガンに、若者が志す産業へ、2%以上の労務費引き上げを具体的取り組みとして働き方改革宣言も掲げた。

総会では、この1年間の建設関係物故者を追悼して黙とうを捧げたあと、土志田領司会長がいきなり立ち、地域の主要産業として地域社会に貢献する力強い地場産業として役割を果たしていく重要性を訴えた。(あいさつ全文は2面)

来賓として、国土交通省不動産・建設経済局の天河宏文官房審議官(当時)が、「ダンピング強化対策に一層取り組む」といさつした。

「安値で受注してもいい」という考え方はダメだ」とダンピングに警戒感を示した。

一方、足立敏之参議院議員は2021年通常国会の参院決算委員会で菅義偉首相などに対する質問・答弁内容について紹介。「予算確保へ取り組む」といさつした。

引き続き、会長表彰に

改選期の今年度、役員の選任では、船山雅弘(一般社団法人みやぎ中

が出席し、表彰状と記念品を受け取った。

高水準の公共投資を背景に、当分の間、2%以上の労務費の引き上げ

の取り組みを宣言する。

今後、会員団体傘下の会員に対して、実効ある取り組みを推奨し、労務費の引き上げを推進する。

22年夏の参院選職域代表候補

足立敏之氏に推薦状

赤嶺氏、山田氏が国交大臣表彰

足立敏之氏に推薦状

足立敏之氏



令和3年度通常総会 士志田会長あいさつ

投資が必要です。

近年は、地球温暖化の影響などにより全国各地で地震災害や局地的な集中豪雨などの自然災害がわが国は、これまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症に対して3つの密対策の実践など国民一丸となって懸命に取り組んでいるところであり、このような厳しい状況下にあって、わが国の経済・社会活動を停滞・深刻化させることなく、持続的に発展させしていくため、大幅な公共

立への分岐点であること

頻繁に発生しており、国民の生命・財産を守るため、社会資本整備の必要

ことが何よりも重要で

強力に推進していただきたい。当協会としては、若者注関係事務の運用指針の方改革宣言として、「高い水準の公共投資を背景に、当分の間に、2%以上の労務費の引き上げ」による指導・徹底をお願いします。

また、建設業者や会員が協会へも協会員・会員企業が

情勢は、まだ厳しいものがありますが、今後とも

地域社会に貢献する力強い地場産業として、その役割を果たして行くこと

が重要であると考えてお

ります。

会員の皆さまにおかれましては、全中建の活動に係る賛助会員の新規加入で参ります。

改正品確法の基本方針

理念や具体的な措置が次々と展開されておりま

す。

ついで、閣議決定や発

き続き進めて参ります。

お預り申上げます。

2%以上の労務費引き上げ取り組む

わが国は、これまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症に対して3つの密対策の実践など国民一丸となって懸命に取り組んでいるところであり、このようない状況下にあって、わが国の経済・社会活動を停滞・深刻化させることなく、持続的に発展させていくため、大幅な公共

性から、感染症拡大による国内経済の減速や今後の不透明感を背景とした企業の設備投資意欲の減退に呼応する大胆な経営方針による下支えが何よ

うか、改めて社会資本整備の必要があるよう適正な予定価格の設定、工事発注及び引渡時期の平準化、業界で働く労働者の安全・安心を守り、地元の指導・徹底をお願いするところです。

改正品確法の基本方針

